

力強い走りと優れた燃費性能を両立した、 新世代エンジンとCVT。

ガソリン車には、Honda独創のVTEC+VTCに直噴技術を加え、圧倒的なハイパワーを達成した新世代1.5L 直噴 DOHC i-VTECエンジンを採用。伝達効率に優れた新世代CVTと組み合わせることで、力強く爽快なドライブフィールと優れた燃費性能を獲得しました。

EARTH DREAMS
TECHNOLOGY

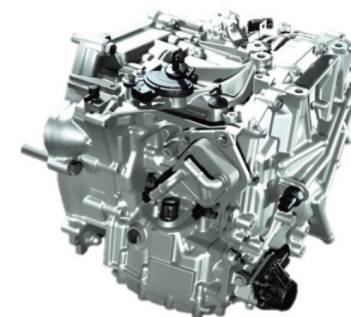
圧倒的なハイパワーと低燃費を両立した1.5L 直噴 DOHC i-VTECエンジン

Honda独創のVTEC+VTCに加え、燃料をシリンダー内に直接噴射することで燃焼効率を高める筒内直接噴射技術を採用しました。高圧のマルチホールインジェクションによって微粒化した燃料を直接噴射するとともに、シリンダー内に強いタンブル流(縦うず)を生成。混合気の均質化を促進することで、より高効率な燃焼を実現しました。さらに、VTEC(可変バルブタイミング・リフト機構)とVTC(連続可変バルブタイミング・コントロール機構)、2つの可変バルブ機構が、走行状況に応じて吸気バルブを最適に制御。低速から高速まで全域にわたってトルクフルな走りを獲得しました。また、キャパシタ電源アイドリングストップシステムや高効率なCVTの採用などにより、優れた燃費性能も両立しています。

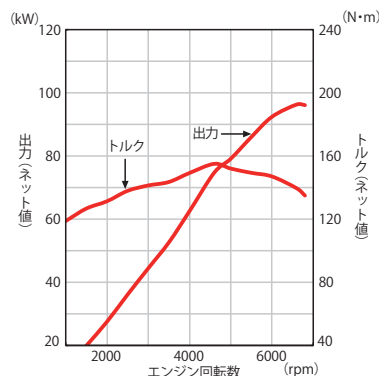


スムーズで力強い加速と低燃費を両立した新世代CVT

従来CVTに対し、加速性能と燃費性能を大幅に高めた新世代CVTを採用しました。高強度ベルトや摩擦係数の高い専用オイルにより動力伝達効率を向上させたうえ、レシオレンジを約8%拡大。ワイド化したレシオレンジを主にロー側に活かすことで、力強い発進加速性能を獲得しています。また、オイルポンプの容量最適化や各部フリクションの低減により、CVT単体として約5%の低燃費化を達成。機能部品の集約と小型化・薄肉化などにより10%の軽量化も実現しています。また、Sタイプには、マニュアル車感覚の変速操作が楽しめる7スピードモード+パドルシフトを備えました。



■エンジン性能曲線図



□最高出力
96kW [131PS] / 6,600rpm
□最大トルク
155N·m [15.8kgf·m] / 4,600rpm
□JC08モード走行燃料消費率 (国土交通省審査値)
20.6km/L G(FF)、X

リニアで爽快な走りを生む協調制御「G-design Shift」

DBWによるスロットル制御と協調しながらプーリー作動油圧を高精度に制御し、ドライバーのアクセル操作に対する変速レスポンスを向上。発進時やキックダウン時に、タイムラグの少ない俊敏な加速を実現するとともに、アクセル操作にリニアな伸びのある加速フィールを獲得しています。

■キックダウン特性図

